

第七十四回 帝國議會 貴族院 災害被害者ニ對スル租税ノ減免、特別委員會會議事速記録第三號
徴收猶豫等ニ關スル法律案

昭和十四年三月二十四日(金曜日)午前十時十分開會

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハ是カラ開會致シマス、御諮リ致シマスガ、此ノ豫備金支出ニ承諾ヲ與フル件ヲ先キニシマセウカ、ソレトモ一緒ニシマシテ關稅ノ方ノ質問ヲ續ケマセウカ

○子爵梅園篤彦君 先ヅ此ノ昭和十二年第一豫備金支出ノ件外五件ニ付テ、此ノ際討論ニ入ッテ御採決ヲ願ッテ置イタ方ガ結構ダト思ヒマス

○委員長(子爵白川資長君) 梅園サンノ御動議ニ御賛成デアリマスカ

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハ昭和十二年第一豫備金支出ノ件外五件ノ質問ヲ續ケマシテ、御質問ガナケレバ討論ニ移リタイト思ヒマス、御質問ゴザイマセヌカ……ソレデヤ……

○子爵梅園篤彦君 此ノ豫備金支出ノ事後承諾ノ件ニ付デアリマスガ、此ノ中剩餘金支出ニ付キマシテハ多年論議セラレマシテ、或ハ憲法違反デアルト言ヒ、或ハ然ラズト申シ、學說モ亦區々デアッテ、誠ニムツ

カシイ問題デアリマス、併シナガラ今日ニ於キマシテハ政府ノ剩餘金支出ニ對シマシテハ、事後承諾ヲ與ヘマスコトガ先例ノ如クニナッテ居リマス、既ニ先例ノ如クナッテ

居リマスル以上、固ヨリ憲法違反ナリト考ヘラレナイノミナラズ、左様考ヘタクナイノデアリマス、唯願ハクハ政府ニ於テ、之ガ支出ヲ實行セラル、場合、慎重ノ上ニモ慎重ヲ重ネラレマシテ、已ムヲ得ザル場合ノミニ限定セラル、ヤウ特ニ自肅自戒、以テ萬全ヲ期セラレルヤウ希望致ス次第デアリマス、此ノヤウナ見地カラ致シマシテ

政府ヲ信賴シ、昭和十二年第一豫備金支出ノ件外五件ノ支出ハ何レモ正當ナリト認メマシテ、之ニ承諾ヲ與フルコトヲ認メルモノデアリマス

○委員長(子爵白川資長君) 外ニ御發言ゴザイマセヌデスカ、ソレデハ梅園子爵ノ御説ノ通りニ承諾ヲ與ヘルト云フコトヲ可決シテ宜シウゴザイマセウカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○委員長(子爵白川資長君) ソレデハ此ノ六件ハ承諾ヲ與フルコトニナリマシタ……次ニハ關稅定率法中改正法律案及昭和七年法

律第四號中改正法律案ノ質問ヲ續ケマス……

政府委員ニ伺ヒタイノデスガ、此ノ滿洲邊リカラ來ルノハ段々殖エルヤウニナッテ居リマスガ、日本デ重要ナ品物ガ、支那邊リノ、例ヘバ鹽ダトカ或ハ礦物トカ云フヤウナモノモ將來輸入サレナケレバナライノデアリマスガ、之ニ付テハ又御考デモアルノデスカ

○政府委員(尾關將玄君) 只今委員長ノ御尋ノ點ハ將來考ヘマシテ、完璧ヲ期スルヤウニ順次ヤッテ行キタイト考ヘテ居リマス、尙只今御話ノ鹽デアルトカ鑛石デアルトカ云フヤウナモノハ、現在無稅ニナッテ居リマスガ、御尋ノハ有稅ノモノモアリマシテ、サウ云フモノハ勿論仰シヤルヤウニ、御説ノ通りニヤッテ行キタイト存ジテ居リマス

○子爵梅園篤彦君 此ノ改正法律案ヲ見マスト、蓖麻子ノ種子ノ輸入稅ニ付キマシテハ何等觸レテ居ラナイヤウニ思ヒマスガ、若シ左様デアルト致シマシタナラバ、蓖麻子油ノ搾油業者ニハ相當打撃ヲ與ヘルノデヤナカラウカト思フノデアリマス、左様デアレバ何トカ之ガ救済策ヲ講ジテヤル必要ガアルト思ヒマス、此ノ點ニ付キマシテ政

府ノ御所見ガ伺ヒタイノデアリマス、尙蓖麻子油ノ用途ハ事變下ニ付キマシテ益、激増致シテ居ルコトト存ジマス、就キマシテハ蓖麻子油ノ主ナル用途竝ニ其ノ需要量ノ増加ノ狀態ニ付キマシテ、併セテ御説明ガ願ヒタイト存ジマス

○政府委員(尾關將玄君) 只今梅園子爵ノ仰セニナリマシタ蓖麻子油ノ原料ノ蓖麻子ニ付キマシテハ現在無稅ニナッテ居リマス、此方ヘ入ッテ來ル時ニ關稅ヲ取ラナイコトニナッテ居リマス、蓖麻子油ノミ關稅ヲ取ッテ居リマスノデ、此ノ關稅ヲ今度撤廢シタイ、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレカラ用途デゴザイマスルガ、是ハ醫藥ノ原料ニモ致シマシテ、申上ゲル迄モナク下劑等ニ用ヒルノデゴザイマスルガ、其ノ外ニ飛行機用ノ油、飛行機ノ潤滑油ニ用フル、結局軍需品ニ用ヒル譯デゴザイマス、ソレカラ織物ノ仕上ゲニ用ヒル、或ハ擬革、革デス、鞆革、ソシナモノノ仕上ゲニ用ヒル、又塗料、化粧品用ト云フヤウナモノニモ用ヒルノデゴザイマス、其ノ需要量ハ仰セノ通りニ非常ニ激増致シテ居リマス、ソレハ飛行機等ニ用ヒルノニ非常ニ

激増致シテ居リマスガ、是ハ軍需ノ方ノ關係上秘密ニスルコトニナツテ居リマシテ、我が聽キマシテモ軍ノ方デ、ドウカソレハ餘リ聽カナイヤウニシテ吳レト云フコトデ、非常ニ激増シテ居ルコトハ分リマスガ、今ドレダケト云フコトノ何ヲ申上グルコトガチヨットムツカシイヤウニ存ジテ居リマス

○菊池恭三君 苧麻子ハ滿洲カラ來ルノニ輸出税ガ掛カリ、又内地ヘ輸入スル時ニハ輸入税ガ付イテ居リマスガ、サウデアリマセヌカ

○政府委員(尾關將玄君) 苧麻子ハ滿洲ヲ出ル時ニ輸出税ハゴザイマス、ソレカラ此方ヘ入ル時ハ輸入税ハゴザイマセヌ

○委員長(子爵白川資長君) チヨット速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(子爵白川資長君) 速記ヲ始メテ

○子爵梅園篤彦君 此ノ改正ニ依リマシテ無税トナツタモノガ大分ニ出來タ譯デアリマスルガ、是等ノ物ノ中デ加工又ハ精製セラレマシテ輸出セラレマス物ハ何々デアリマセウカ、サウシテ其ノ主ナル輸出先竝ニ輸出金額ヲ御示シ願ヒタイト思ヒマス、尙苧麻子油ノ原料ハ第三國カラモ相當輸入

セラレテ居ルノデアリマセウカ、又現存ハ一體何處々々カラ輸入致サレテ居ル、ノデアリマセウカ、併セテ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(尾關將玄君) 是等ノ物ノ中デ加工シテ輸出シ得ルモノト申シマスノハ、苧麻子ヲ入レテ胡麻ノ油ヲ拵ヘマス、ソレカラ苧胡麻子デ、苧胡麻子油、桐子ヲ入レテ、桐油ヲ拵ヘテ、輸出モ出來マスルガ、是ハマア極メテ少イノデ、言フベクシテ實際ハ行ハレナイコトデスガ、桐子ヲ入レテ、加工シテ輸出ガ出來ル譯デアリマス、此ノ中デ輸出ノ金額ハ胡麻子油ハ昭和十二年デ約七萬五千圓程輸出シテ居リマス、是ハ胡麻子カラ拵ヘタ胡麻ノ油デアリマス、ソレカラ苧胡麻子カラ拵ヘタ苧胡麻子油ハ六百二十一萬六千圓程輸出シテ居リマス、苧麻子油ハ昭和十年ニハ二十萬圓程輸出シテ居リマシタノデスガ、是ハ前申上ゲマシタヤウニ又梅園子爵モ仰シヤツタヤウニ、非常ニ需要ガ増加致シマシテ、今ハ餘リ輸出ガ増加シテ居リマセヌ、十三年ハ三萬七千圓ノ輸出デゴザイマス、ソレカラ棉子油ハ、是ハ色々加工致シマシテ、ト云フノハ、罐詰ナンカニ拵ヘテ輸出シテ居リマスノデスガ、棉子油其ノ物トシテノ輸出ハ十三年ニ

ハ百八十萬圓デアリマス、輸出先ハ「アメリカ」ダトカ、其ノ他ヘ罐詰ナンカニナツテ輸出シテ居ルノデアリマス、ソレカラ苧麻子油ノ原料ハ、滿洲國カラ殆下大部分來テ居リマシタガ、昨年ハ英領「インド」、ソレカラ蘭領「インド」、「ブラジル」等カラ少し宛輸入シテ居リマス

○子爵梅園篤彦君 只今ノ政府委員ノ御説明デ能ク分リマシタ、次ニ御伺ヒ致シタイト思ヒマスノハ、衆議院ニ於キマシテハ、此ノ關稅定率法中改正法律案ニ對シマシテ修正ヲ加ヘテ居ルノデアリマス、即チ原案ニ於テハ此ノ附則ニ、本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ストアリマスノヲ、衆議院ニ於テハ本法施行ノ期日ハ各規定ニ付勅令ヲ以テ之ヲ定ムト修正致シタノデアリマス、而シテ昨日ノ松村政務次官ハ、此ノ提案理由ノ説明ノ際ニ、貴族院ガ此ノ修正ニ同意ラサルナラバ政府モ亦同意ヲ致スト申サレタヤウニ記憶致シテ居リマス、就キマシテハ原案ト此ノ衆議院ノ修正案トハ實質上トノヤウニ違フテ居ルノデアリマウカ、御伺ヒ致シタイノデアリマス、且此ノ修正ヲ見マシタ根據ハ何處ニアルノデアリマセウカ、併セテ御説明ヲ願ヒマシタナラバ幸ト存ジマス

○政府委員(尾關將玄君) 修正ハ實ハ苧麻子油ノコトニ付テ起ツタノデゴザイマシテ、ソレハ苧麻子油ノ原料ノ苧麻子ガ滿洲ヲ出ル時ニハ輸出税ガ聽八圓、百斤約四十何錢ニナルト思ヒマスガ、ソレダケ掛ツテ居リマス、ソコデコチラノ方デ苧麻子油ヲ無税ニスルノナラバ、滿洲ノ方ニ於テモ其ノ苧麻子油ノ原料タル苧麻子ノ輸出税ヲ止メルヤウニ政府ハ努力セラレタイ、デ政府ノ方デモサウ云フ方ニ努力スルト云フコトヲ申シタ譯ナノデアリマシテ、ソコデソレダケハコチラガ今直グ苧麻子油ノ税金ヲ撤廢シナクテモ、滿洲國ノ方ニ於テ苧麻子油ノ原料タル苧麻子ノ輸出税ヲ止メルコトニ大體決ツタ時ニ、コチラモ止メルヤウニシタラ宜イデヤナイカ、サウ云フヤウナ相關のニ考ヘタラ宜イノデヤナイカ、サウスルノニハ、前ノ原案ノヤウニ本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行スト云フコトニナルト、苧麻子ノ一ツノ爲ニ外ノ全體ガ施行出來ナイコトニナルノデ、ソコデ附則ヲ變ヘテ、各品目毎ニ勅令ヲ以テヤラウト思ヘバ何時デモヤレヤウナコトニシテ置イテ、ソレデサウ云フヤウニ滿洲トノ話モハッキリ付ケテ、滿洲國ガ愈ヤルコトニナツタ時ニ苧麻子モヤルト云フヤウニシタラト云フノデ、ア、云フヤウナ

修正ヲセラレタ譯デアリマシテ、根據ハ蓖
麻子油カラデアリマシテ、違フ所ハアノ原
案ノ儘デスト、公布致シマシタラ一様一律
ニ皆即日施行ニナルノガ、アノ修正デアリ
マスト一品毎ニ付テ考ヘルコトガ出來ル
ト、斯ウ云フヤウニナツテ居ルノデアリマ
ス

○子爵梅園篤彦君

只今修正ノ件ニ付テハ

政府委員ノ御説明デ能ク諒承致シマシタ、

モウ一ツ御伺ヒ致シタイノデアリマスガ、

原料輸入難ノ爲ニ内地ノ業者ガ悲鳴ヲ上ゲ

ルト申シマスガ、行詰マルト云フヤウナコト

ハ極力之ヲ防止シナケレバナラナイト思ヒ

マス、就テハ蓖麻子油搾油業者ノ手許ニ十

分原料ガ入ルヤウニ何等カノ方策ヲバ御講

ジニナル御意思ガオアリニナルノデゴザイ

マセウカドウカ、御伺ヒ致シタイト思ヒ

マス

○政府委員(尾關將玄君)

梅園子爵ノ仰シ

ヤツコトハ、誠ニ御尤モダト存ジテ居ルノ

デアリマス、私ナンカノ考デハ滿洲ノ輸出

税ヨリモ何ヨリモ今子爵ノ仰シヤツコト

ガ一番必要ダト思ヒマス、今日日本ノ油業者、

油ヲ搾テ居ル業者ガ困ッテ居ルノハ、原料

ノナイト云フコトガ何ヨリデアルト存ジテ

居リマス、例ヘバ蓖麻子油ニ致シマシテ

モ、戰前、一昨年ノ一月ニ三十圓位、昨年

ハ三十五圓位、今ハ四十圓位ニナツテ居リマ

スノデ、價格ハモウ非常ニ高クナツテ居リマ

スルカラ、搾ルコトガ出來サヘスレバ非常

ニ儲カルノデアツテ、是ハ税金トカ何トカ云

フ問題ハサウ響カナイト存ジテ居リマス、

唯問題ハ其ノ原料ガ足りナイト云フコトデ

アリマシテ、此ノ原料ノ確保ト云フコトガ

一番必要ナコトデアルト存ジテ居リマス、

然ルニ滿洲國ノ方デハ、又是ノ油ヲ搾ル

業者モ相當アリマシテ、之ヲ搾リタイ、

矢張り向フモ操業ヲ短縮シテ居ルノデ搾リ

タイト、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデア

リマス、デアリマスルガ、日本ノ油業者

ノコトモ考ヘナケレバナラナイト、我々

ト致シマシテハ色々協議致シマシテ、或程

度ノ數量ヲ日本ニ寄越スヤウニ關係各廳協

議ヲ進メテ居ル譯デアリマス、尙外ノ國カ

ラ、第三國カラ、是モ出來ル限リ輸入スベ

キハ當然デアリマシテ、例ヘバ蘭領印度デ

アリマストカ、或ハ英領印度デアリマス

カ、「ブラジル」、是ハ出來ル限リ入レナケ

レバナラナイト存ジテ居リマス、軍需ニ用

ヒラル、油ノ原料ナノデアリマスカラ、爲替

等ニ於キマシテモ、外ノモノヲ「チェック」

スルコトガアルトシマシテモ、斯ウ云フモ

ノニ對シテハドン／＼輸入ヲ許サナケレバ

ナラナイモノダト、斯業ニ存ジテ居リマス

○子爵梅園篤彦君

只今政府委員ノ御説明

ニ依リマシテ、政府ノ意ノアル所ガ分リマ

シタノデ満足ヲ致シマス、私ノ質問ハ此ノ

程度デ終リマス

○委員長(子爵白川資長君)

私ハチョット

政府委員ニ伺ヒマスガ、問題ハ此ノ蓖麻子

ナンデスネ、ソレカラモウ一ツ伺ヒタイノ

ハ胡麻子ト云フノガアリマスガ、胡麻ノ油

ト云フモノハ支那カラ相當入ルノデゴザイ

マスガ、是ハ是ニハ入ッテ居リマセスノデス

ガ……

○政府委員(尾關將玄君)

胡麻油ハ今迄日

本ニ殆ド入ッテ居リマセス

○委員長(子爵白川資長君)

サウスルト胡

麻子ヲ輸入シテ胡麻ノ油ヲ日本デ搾ヘルノ

デスカ

○政府委員(尾關將玄君)

左様デゴザイマ

ス

○男爵岩村一本君

今度ノ改正ノ趣旨トシ

テハ、日滿支三國間ノ物資ノ調整ヲ期スル

爲ト云フノガ原因デアアルヤウト思ヒマス

ガ、此ノ蠶豆トソレカラ棉實ノ油ト云フモ

ノニ付キマシテ、之ヲ大正十五年法律第三

十六號ノ方ヘ戻ス、要スルニ三割五分ノ増

加ヲシナクナル、斯ウ云フヤウニ思ヒマス

ガ、蠶豆ノ方ハ支那デアアルノデ、十三年ニ

百三十萬圓バカリ輸入サレテ居ル、併シ棉

子油ノ方ハ此ノ參考資料トシテ戴イタモノ

ニ、「アメリカ」合衆國カラ昨年六萬四千圓ノ

輸入ヨリ外ナイヤウニ思ヒマスガ、是ハ滿

洲或ハ支那カラ、今後入ルト云フ見込デ斯

ウ云フヤウナ案ヲ立テラレタノデゴザイマ

セウカ

○政府委員(尾關將玄君)

岩村男爵ノ仰シ

ヤル通りナンデゴザイマシテ、昨年ハ「アメ

リカ」カラ棉子油ハ入ッテ居リマス、今後モ

多少ハ勿論入ルト思ヒマス、油罐詰ノ原料

ニナリマシテ、申上ゲル迄モナク外國人ハ

油ニ對スル嗜好ガ非常ニ進ンデ居ルヤウデ

シテ、匂トカア、云フモノニ對シテ非常ニ

ヤカマシイノデアリマシテ、「アメリカ」ノ

モノヲ入レテ、サウシテ「アメリカ」ヘ輸出ス

ルト云フコトハ今後モ或程度ハアルト存ジ

マスルガ、併シ大部分ハ是カラ後支那等カ

ラ輸入出來ルノデアリマシテ、昨年ハ割合

シ、ソレカラ支那ノ棉子油ハ直接「アメリカ」ヘ行ッテ居ルモノ、サヘアルノデアリマシテ、日本ノ方ニ於テハ出來ル限リ「アメリカ」等ノ油ハ輸入ヲ少クシテ、支那カラ輸入スルヤウニ、又ハ日本デ作ルヤウニシタイト存ジテ居ル譯デゴザイマス

○男爵岩村一木君 ソコデ此ノ關稅定率法中改正法律案ノ中デ、蠶豆ト棉實ノ油ト云フモノハ大正十五年法律第三十六號ニ返ス、斯ウ云フ風ニ簡單ニ考ヘテ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員(尾關將玄君) 關稅定率法ニ盛ッテアル稅率ノ通リニ返ス、斯ウ御考ヘ願ッテ結構ダト思ヒマス、モウ一遍言ヒ換ヘマス、昭和七年法律第四號ト申シマスルノハ、是ハ關稅定率法ニ一般ニ盛ッテアル稅率ノ中、從量稅ガズツ掛カッテ居ルモノ、ソレニ付テハ昭和七年法律第四號デ三割五分ダケ増スコトニナッテ居リマス、但昭和七年法律第四號ニ但書ヲ設ケテ居ッテ、其ノ別表ニ掲ゲタモノニハ三割五分ハ掛カラナイヤウニスル、即チ元ノ基本ノ稅率、關稅定率法其ノ儘ノ稅率ニナルヤウニスル、ソコ今度仰シヤッタ蠶豆ト棉子油ハ昭和七年法律第四號ノ別表ニ之ヲ入レマシテ、關稅定率法ニアル儘ノ稅率、基本ノ

稅率ニ返ス、三割五分ハ掛カラナイヤウニスルト云フコトニシタイト云フ案ナノデゴザイマス

○男爵岩村一木君 ソレデゴザイマスカラシテ、大正十五年法律第三十六號ノモノヲ、特ニ三割五分昭和七年法律第四號ニ依ッテ増シタノダカラ、今度ハ其ノ元ニ戻スト云フ風ニ考ヘタラ宜シウゴザイマセウカ

○政府委員(尾關將玄君) 左様デゴザイマス

○委員長(子爵白川資長君) モウ一ツ伺ヒタイノデスガ、蠶豆ハ昨日伺ッタノデスガ、五十五錢ノ稅金ニ昭和七年ノ法律ニ依ッテ三割五分増シノ七十四錢ニシタノデスネ

○政府委員(尾關將玄君) 左様デゴザイマス

○委員長(子爵白川資長君) ソレカラ棉子油ハ六圓ニ三割五分ヲ掛ケルノデスカ、モウ一遍……

○政府委員(尾關將玄君) 四圓四十五錢ニ三割五分ヲ掛ケテ六圓ニナッテ居リマス

○委員長(子爵白川資長君) 六圓トナッテ居ルノヲ減ラスノデスカ

○政府委員(尾關將玄君) 左様デゴザイマス、六圓トナッテ居ルノヲ三割五分ヲ外シテ、又元ノ四圓四十五錢ニシヨウ、ソレカ

ラ蠶豆ハ五十五錢ニ三割五分ヲ掛ケマシテ、七十四錢ニナッテ居リマスルノヲ、又三割五分外シテ元ノ五十五錢ニシヨウト云フノデアリマス

○委員長(子爵白川資長君) 御質問ハゴザイマセスカ……ソレデハ御質問ハナイト認メマス、ソレデハ討論ニ入リマス

○子爵梅園篤彦君 私ハ關稅定率法中改正法律案ニ對シマスル衆議院ノ修正ヲバ認メマシテ、サウシテ此ノ法律案ニ贊成ヲ致ス者デアリマス、尙昭和七年法律第四號中改正法律案ニ付キマシテモ贊成ヲ致ス者デアリマス、先ヅ關稅定率法中改正法律案ヲ見マス、我ガ國ニ於キマシテ殆ト生産ヲ見ナイ所ノ桐油外六品目ノ關稅ヲ撤廢セムトスルモノデアリマス、即チ黍及稗、綠豆、胡麻子、荏胡麻子、蓖麻子油、桐油及桐子等ハ何レモ主トシテ滿洲國又ハ支那カラ輸入セラレマス所ノ同國ノ重要生産物デアリマス、而モ我ガ國ニ於キマシテハ殆ト其ノ生産ヲ見ナイノデアリマス、仍テ我ガ國ノ現下ノ情勢ニ鑑ミマシテ、其ノ輸入稅ヲ撤廢ヲ致シ、以テ日滿支三國間ノ經濟提携ニ關スル本邦側ノ、關稅上ノ一措置ニ資セムトセラレマスルモノデアリマシテ、誠ニ時宜ニ適シタル改正デアルト考ヘルノデアリ

マス、次ニ昭和七年法律第四號中改正法律案ハ、蠶豆及棉子油ニ對シマシテ、三割五分ノ増加分ダケヲ撤廢セムトスルモノデアリマス、即チ本邦生産品ニ對シテ急激ナル影響ヲ及スコトヲ避ケル爲ニ、三割五分ノ増加分ダケヲ撤廢セムトスルモノデアリマス、而シテ是等ノ物品ハ又全部滿洲國又ハ支那ノ特産物デアリマシテ、是等ノ輸入稅ヲ撤廢致シ、又ハ輕減致シマスコトニ依リマシテ、何等支障ハ起サナイノデアリマス、寧ろ是等ノ物品ヲ使用致シ、又ハ加工シタル上輸出致シマスルモノニ相當大ナル好影響ヲ與ヘルモノト考ヘラレルノデアリマス、尙其ノ上此ノ改正ニ依リマシテ、日滿支三國間ノ物資ノ交流其ノ他ノ點ニ付テ、良好ナル影響ヲモ併セ齎スベキモノデアルコトハ疑フ餘地ガアリマセス、斯様ニ考ヘマスルト、本法ノ改正モ亦正ニ妥當適切ナルモノデアルト申サナケレバナナイノデアリマス、故ニ私ハ關稅定率法中改正法律案ニ對スル衆議院ノ修正ヲ認メマシテ、此ノ兩案ニ贊成ヲ致ス者デアリマス

○內藤久寛君 只今ノ御述ニナッタコトニ贊成致シマス

○菊池泰三君 私モ贊成致シマス

○委員長(子爵白川資長君) 梅園子爵ノ御

説ニ御賛成デゴザイマセウカ

〔賛成〕ト呼フ者アリ

○委員長（子爵白川資長君）ソレデハ此ノ

ニ法案トモ可決致シマス、是デ散會致シマ
ス

午前十時四十七分散會

出席者左ノ如シ

委員長 子爵白川 資長君

副委員長 男爵岩村 一木君

委員

侯爵徳川 頼貞君

子爵梅園 篤彦君

内藤 久寛君

菊池 恭三君

江口 定條君

田中徳兵衛君

政府委員

大藏書記官 氏家 武君

同 松隈 秀雄君

同 尾關 將玄君

昭和十四年三月二十八日印刷

昭和十四年三月二十九日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局